

# 市議会11月定例会を開催

特集

いわき市議会十一月定例会が、十一月二日から十六日までの十五日間の会期で開催されました。議会では一般・特別・企業会計を合わせて、五十六億四千九百三十一万八千円に上る補正予算などが審議され、四十一議案が可決・同意されました。なお、平成二十八年年度決算関連の十八議案については、継続審査となりました。

## 市長からの行政報告

○スポーツによる人・まちづくり推進協議会の設立について

清水市長は、地域のさまざまな主体が連携・協力し、スポーツを通じた人づくり、まちづくりを推進するため、市や商工会議所など市内各界、各分野の団体が参加し



同定例会の本会議

たスポーツによる人・まちづくり推進協議会が設立されたことを報告しました。

同協議会を通じて、スポーツの持つ力を最大限に活用し、市民の皆さんの健康増進や、未来を開く人材の育成、(株)いわきスポーツクラブと連携したシテイセールズによる都市ブランド力の向上など、地域と一



スポーツを通じた人づくり・まちづくりに取り組む

体となって取り組んでいきたいと述べました。

○サモア独立国のホストタウン交流事業の実施について

平商業高等学校の生徒などが参加した、サモア独立国への訪問について報告しました。

茶道や華道の披露や、サモア沖地震による津波被災地などの視察を行ったほか、同国の伝統的な儀式や舞踊、食文化が披露されるなど、盛大な歓迎を受け、同国ラグビー代表チームの事前キャンプ受け入れなどの協議を進める上で、良好な関係構築が図られたと述べました。

また、駐日サモア独立国大使館のシラ特命全権大使が、川部小学校と川部中学



現地の花などを使い華道を披露

校を訪問したことについても報告し、引き続き、同国との交流を積極的に進めながら、ホストタウンとしての取り組みを着実に推進していくと述べました。

## 主な議案

○工事請負契約について  
市文化センターの利用者の安全性の確保や、震災時

に担った役割などを踏まえ、施設機能の強化や地域防災力の向上を図るため、耐震補強工事を行うものです。

○財産取得について

消防隊の災害出動時の機動力や消火活動の向上を図るため、老朽化した消防車両を更新するものです。

○教育委員会委員任命の同意を求めることについて

・宮澤美智子(新任)

○監査委員選任の同意を求めることについて

・小野益生(新任)

○川部財産区管理委員選任の同意を求めることについて

・小野勝彦(再任)

○澤渡財産区管理委員選任の同意を求めることについて

・澤田秀樹(再任)

## 特別職の紹介



小野益生  
代表監査委員(59)



木村清  
水道事業管理者(65)

※任期は平成29年11月17日～平成33年11月16日。

## ○主な補正予算

事業名	補正の概要	補正額
震災復興・側溝堆積物撤去事業費	自治会などからの聞き取り調査の結果、新たに把握された排水不良箇所などにおいて側溝堆積物を撤去  側溝堆積物を撤去▶	5億9,203万9千円
橋りょう長寿命化事業費	幹線市道など重要な市道橋の長寿命化を図るため、補修工事などを実施	2億5,900万円
公立保育所整備事業費	施設の老朽化などを踏まえ、渚保育所の園舎改築工事を実施	1億8,269万9千円
校舎建設事業費	三和小学校、三和中学校を小中一体型校舎として整備  現在の三和小学校(左)と三和中学校	1億1,352万4千円
工場等立地奨励金	市工場等立地促進条例に基づき、市内3企業に対し奨励金を交付	5,498万円
農福商工連携・着地交流体験型施設整備事業費	いわき産ワインのブランド化による生産量、交流人口の拡大に向け、6次化施設の整備に取り組む事業者に対し、事業費の一部を補助	4,250万円
図書館資料整備費	故人の遺言による寄附を活用し、図書資料などの購入や地区図書館の読書環境の改善を実施	4,195万4千円

## 大臣表彰

- 「地域学校協働活動」推進に係る文部科学大臣表彰  
▶みまや土曜たいけん隊(御厩小学校・内郷公民館)
- ボランティア功労者厚生労働大臣表彰  
▶要約筆記いわきサークル=好間町北好間